

議案第 27 号

小松市教育委員会職員職名規則及び小松市教育委員会
公印規則の一部を改正する規則について

小松市教育委員会職員職名規則及び小松市教育委員会公印規則の
一部を改正する規則を次のとおり制定する。

小松市教育委員会職員職名規則及び小松市教育委員会
公印規則の一部を改正する規則

(小松市教育委員会職員職名規則の一部改正)

第 1 条 小松市教育委員会職員職名規則（昭和 45 年小松市教委規則第 8
号）の一部を次のように改正する。

別表専門職員の項中「課長」を「統括，課長」に改める。

(小松市教育委員会公印規則の一部改正)

第 2 条 小松市教育委員会公印規則（昭和 59 年小松市教委規則第 7 号）
の一部を次のように改正する。

別表教育機関等及び教育機関等の長印の部の第一地区生涯学習センタ
ー館長印の項の次に次の 1 項を加える。

ひとと ものづ くり科 学館統 括印	館 統 括 之 印	づ くり 科 学	ひとと もの	方 18	てん書	ひとと ものづ くり科 学館統 括名を 括 もって する公 文書	ひとと ものづ くり科 学館統	ひとと ものづ くり科 学館	1
--------------------------------	-----------------------	-------------------	-----------	------	-----	--	--------------------------	-------------------------	---

附 則

この規則は，令和元年 10 月 26 日から施行する。

小松市教育委員会職員職名規則（昭和45年小松市教育委員会規則第8号）新旧対照表

現行	改正後（案）
○小松市教育委員会職員職名規則 昭和45年11月30日 教委規則第8号 別表(第3条関係) 【別記1 参照】	○小松市教育委員会職員職名規則 昭和45年11月30日 教委規則第8号 別表(第3条関係) 【別記1 参照】

【別記1】

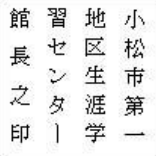
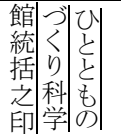
現行

職員の種類	職名
事務職員	教育次長，課長，担当課長，専門官，チームリーダー，事務長，所長，館長，副館長，参事，管理主事，次長，主幹，主査，事務員
技術職員	教育次長，課長，担当課長，専門官，チームリーダー，所長，館長，参事，次長，主幹，主査，技術員
専門職員	_____課長，担当課長，専門官，所長，館長，参事，主幹，主査，司書，学芸員，指導主事，社会教育主事，指導員，調査員
技能職員	主幹，次長，主査，技能士
労務職員	主幹，次長，主査，校務員

改正後（案）

職員の種類	職名
事務職員	教育次長，課長，担当課長，専門官，チームリーダー，事務長，所長，館長，副館長，参事，管理主事，次長，主幹，主査，事務員
技術職員	教育次長，課長，担当課長，専門官，チームリーダー，所長，館長，参事，次長，主幹，主査，技術員
専門職員	<u>統括</u> 課長，担当課長，専門官，所長，館長，参事，主幹，主査，司書，学芸員，指導主事，社会教育主事，指導員，調査員
技能職員	主幹，次長，主査，技能士
労務職員	主幹，次長，主査，校務員

小松市教育委員会公印規則（昭和59年小松市教育委員会規則第7号）新旧対照表

現行									改正後（案）								
別表（第3条関係）									別表（第3条関係）								
種類	名称	様式	寸法 (単位:ミ リメー トル)	書体	使用区分	保管者	保管場所	個数	種類	名称	様式	寸法 (単位:ミ リメー トル)	書体	使用区分	保管者	保管場所	個数
(中略)									(中略)								
教育機関等及び教育機関等の長印	第一地区生涯学習センター館長印		方21	てん書	第一地区生涯学習センター館長名をもつてする公文書	第一地区生涯学習センター館長	第一地区生涯学習センター	1	教育機関等及び教育機関等の長印	第一地区生涯学習センター館長印		方21	てん書	第一地区生涯学習センター館長名をもつてする公文書	第一地区生涯学習センター館長	第一地区生涯学習センター	1
	ひととものづくり科学館館長印		方18	てん書	ひととものづくり科学館館長名をもつてする公文書	ひととものづくり科学館館長	ひととものづくり科学館	1		ひととものづくり科学館館長印		方18	てん書	ひととものづくり科学館館長名をもつてする公文書	ひととものづくり科学館館長	ひととものづくり科学館	1
										ひととものづくり科学館統括印		方18	てん書	ひととものづくり科学館統括名をもつてする公文書	ひととものづくり科学館統括	ひととものづくり科学館	1

議案第 28 号

小松市教育委員会事務決裁規程及び小松市教育委員会職員の
勤務時間に関する規程の一部を改正する規程について

小松市教育委員会事務決裁規程及び小松市教育委員会職員の勤務時間
に関する規程の一部を改正する規程を次のとおり制定する。

小松市教育委員会事務決裁規程及び小松市教育委員会職員の
勤務時間に関する規程の一部を改正する規程

(小松市教育委員会事務決裁規程の一部改正)

第 1 条 小松市教育委員会事務決裁規程(平成 22 年小松市教委規程第 1
号)の一部を次のように改正する。

別表中「ひととものづくり科学館課長」を「ひととものづくり科学館
統括」に改める。

(小松市教育委員会職員の勤務時間に関する規程の一部改正)

第 2 条 小松市教育委員会職員の勤務時間に関する規程(昭和 43 年小松
市教委規程第 1 号)の一部を次のように改正する。

別表ひととものづくり科学館に勤務する職員の項中「館長」を「統括」
に改める。

附 則

この規程は、令和元年 10 月 26 日から施行する。

小松市教育委員会事務決裁規程（平成22年小松市教育委員会規程第1号）新旧対照表

現行	改正後（案）
○小松市教育委員会事務決裁規程 平成22年3月29日 教委規程第1号 別表(第9条関係) 【別記1 参照】	○小松市教育委員会事務決裁規程 平成22年3月29日 教委規程第1号 別表(第9条関係) 【別記1 参照】

【別記1】

現行

専決者	専決事項
<u>ひととものづくり科学館課長</u>	(1)～(6) (略)

現行

専決者	専決事項
<u>ひととものづくり科学館統括</u>	(1)～(6) (略)

小松市教育委員会職員の勤務時間に関する規程（昭和43年小松市教育委員会規程第1号）新旧対照表

現行	改正後（案）
○小松市教育委員会職員の勤務時間に関する規程 昭和43年3月22日 教委規程第1号 別表(第2条関係) 【別記1 参照】 この表によって、所属長が勤務時間の割り振り及び時限を定める場合には、教育庶務課長に合議のうえ決定するものとする。	○小松市教育委員会職員の勤務時間に関する規程 昭和43年3月22日 教委規程第1号 別表(第2条関係) 【別記1 参照】 この表によって、所属長が勤務時間の割り振り及び時限を定める場合には、教育庶務課長に合議のうえ決定するものとする。

【別記1】

現行

区分	勤務の区分	勤務時間	週休日	休憩時間
ひととものづくり科学館に勤務する職員	日勤	1週間あたり38時間45分勤務とし、その割り振り及び時限は <u>館長</u> が定める。	月曜日及び4週間につき <u>館長</u> が別に定める1日以上の日	勤務時間6時間を超えるときは少なくとも1時間として、その時限は <u>館長</u> が定める。

改正後（案）

区分	勤務の区分	勤務時間	週休日	休憩時間
ひととものづくり科学館に勤務する職員	日勤	1週間あたり38時間45分勤務とし、その割り振り及び時限は <u>統括</u> が定める。	月曜日及び4週間につき <u>統括</u> が別に定める1日以上の日	勤務時間6時間を超えるときは少なくとも1時間として、その時限は <u>統括</u> が定める。

議案第 29 号

ひととものづくり科学館条例施行規則の一部を改正する
規則について

ひととものづくり科学館条例施行規則の一部を改正する規則を次のように制定する。

ひととものづくり科学館条例施行規則の一部を改正する
規則

ひととものづくり科学館条例施行規則（平成 25 年小松市規則第 31 号）の一部を次のように改正する。

第 3 条第 1 項中「館長」を「統括，館長」に改め，同条第 2 項中「館長は，業務を」を「統括は，業務を」に改め，同条第 3 項中「館長に」を「統括に」に，「館長が欠けたとき」を「統括が欠けたとき」に，「館長があらかじめ」を「統括があらかじめ」に改める。

第 14 条及び第 20 条中「館長」を「統括」に改める。

附 則

この規則は，令和元年 10 月 26 日から施行する。

ひととものづくり科学館条例施行規則（平成25年小松市規則第31号）新旧対照表

現行	改正後（案）
○ひととものづくり科学館条例施行規則 平成25年 9 月24日 規則第31号 （職員） 第3条 科学館に、<u> </u>館長その他必要な職員を置く。 2 <u>館長は、業務を掌理し、所属職員を指揮監督する。</u> 3 <u>館長に事故があるとき又は館長が欠けたときは、館長があらかじめ指定した職員がその職務を代理する。</u> 4 科学館に、名誉館長を置くことができる。 （事前打合せ） 第14条 専用利用者は、専用利用に際し、事前に<u>館長</u>と使用の方法その他必要な事項について打合せをしなければならない。 （使用後の点検） 第20条 専用利用者は、専用利用を終えたときは、直ちに<u>館長</u>に届け出て、点検を受けなければならない。	○ひととものづくり科学館条例施行規則 平成25年 9 月24日 規則第31号 （職員） 第3条 科学館に、<u>統括</u>、<u>館長</u>その他必要な職員を置く。 2 <u>統括は、業務を掌理し、所属職員を指揮監督する。</u> 3 <u>統括に事故があるとき又は統括が欠けたときは、統括があらかじめ指定した職員がその職務を代理する。</u> 4 科学館に、名誉館長を置くことができる。 （事前打合せ） 第14条 専用利用者は、専用利用に際し、事前に<u>統括</u>と使用の方法その他必要な事項について打合せをしなければならない。 （使用後の点検） 第20条 専用利用者は、専用利用を終えたときは、直ちに<u>統括</u>に届け出て、点検を受けなければならない。

議案第 30 号

令和元年度小松市社会教育賞について

令和元年度小松市社会教育賞被表彰候補者の推薦について、議決を求める。

記

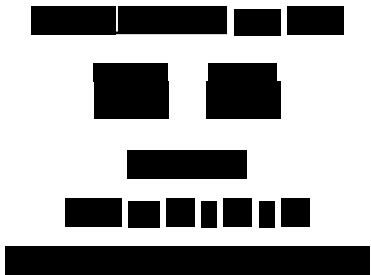
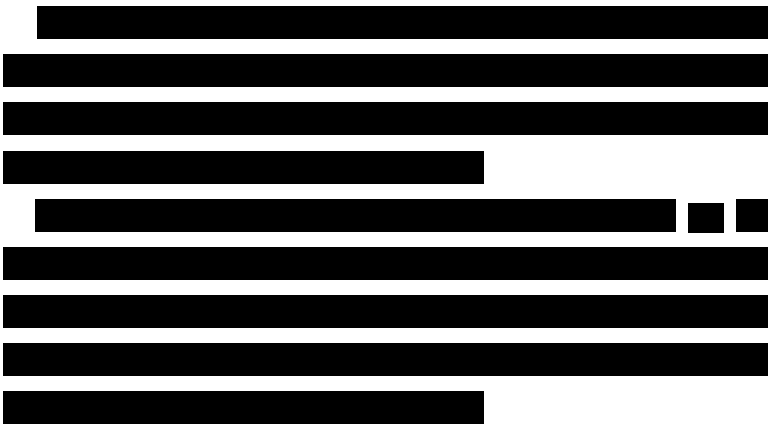
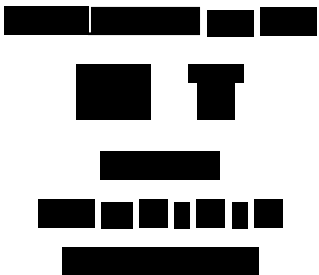
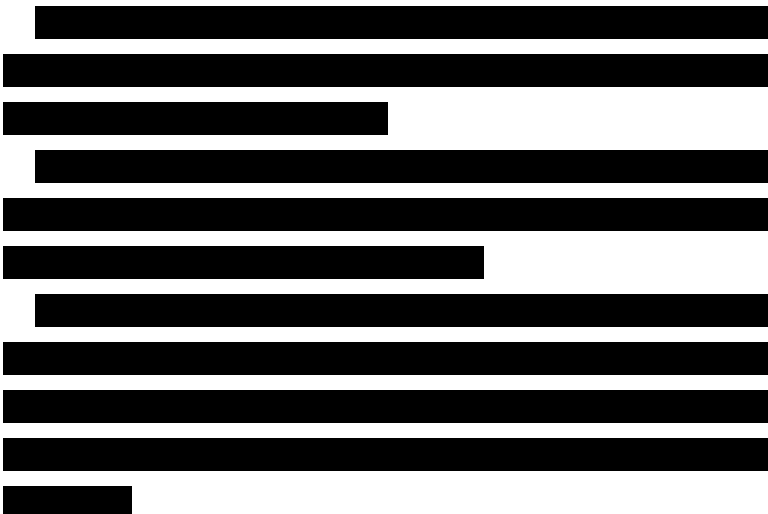
[REDACTED] [REDACTED]

[REDACTED] [REDACTED]

[REDACTED] [REDACTED]

1. 選考委員会 : 平成元年11月11日(月) 10時～
2. 表彰式 : 令和2年2月15日(土)
3. 表彰式会場 : こまつ芸術劇場うらら 大ホール

令和元年度 小松市社会教育賞被表彰候補者

住所・氏名・生年月日（結成月日） （推薦団体）	功 績
	
	
	

議案第 31 号

令和元年度小松市スマイルハート賞について

令和元年度小松市スマイルハート賞被表彰候補者の推薦について、
議決を求める。

記

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

1. 選考委員会 : 令和元年 11 月 11 日 (月) 10 時～
2. 表 彰 式 : 令和 2 年 2 月 15 日 (土)
3. 表彰式会場 : こまつ芸術劇場うらら 大ホール

令和元年度 小松市スマイルハート賞被表彰候補者

団 体 名	功 績

令和元年度 小松市公民館表彰について

1. 趣旨

社会教育法に基づき、「市町村その他一定の区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与すること」を目的に小松市教育委員会が公民館を設置している。

公民館活動に関わる個人または団体のうち、地域社会の発展に寄与し、その功績が認められた者に対して、小松市公民館連合会表彰規程に基づき、小松市教育委員会及び小松市公民館連合会の連名により表彰するもの。

2. 表彰の種類

(1) 優良公民館表彰

3年以上継続した活動、行事を積極的に推進し、その功績が顕著であるとともに、生涯学習の先導的な役割を果たし、他の模範と認められた公民館

(2) 特別功労者表彰

校下公民館の役員（館長・主事）で功労者表彰を受け、且つ15年以上勤め、公民館活動を積極的に推進し、地域社会の振興発展に寄与するとともに、他の模範と認められる者

(3) 功労者表彰

各町または校下公民館の役員（館長・主事その他これらに準ずる者を含む。）で、10年以上勤め、公民館活動を積極的に推進し、地域社会の振興発展に寄与したと認められる者

3. 令和元年度表彰者

別紙のとおり

4. 表彰日時

令和元年12月8日（日）の第63回小松市公民館大会の席上で表彰

※その他、令和元小松市公民館報紙コンクールの表彰についてもあわせて行う。

【公民館表彰】受賞団体・個人のこれまでの主な活動内容

各 賞		氏 名	活 動 内 容
優良公民館	1	村松町公民館	1. 町民文化祭 展示、イベントに加え食文化をテーマに作り振る舞う。 2. 歩こう会 加賀三湖巡りを企画し、学び歩き、心と体の健康を目指す。 3. 輪踊り 町民の親睦と交流の場で初老の方の振る舞い等で賑わう。 4. 布花作り 女性部が開催し、公民館や各家庭に飾られる。 町民参加型の企画をイベント毎に見直ししながら継続実施している。
特別功労者	1	浅田 博	町公民館館長、栗津校下公民館館長として18年務めている。 校下公民館活動を通じ、公民館活動を積極的に推進し、地域社会の振興発展に大いに寄与されている。 ソフトボール協会に所属し、後継者の指導をしている。 南部地区公民館会長も兼務している。
功労者	1	大土 喜也	龍助町公民館主事として13年、伝統行事を受け継いで大獅子や曳山を守り、餅つき大会、納涼大会、日帰りバス旅行や自主防災訓練等を実施している。 運動会にも積極的に参加し、芦城フェスティバルにおいては、中心となり重要な役割をしている。 平成28年小松市公民館優良職員表彰を受けている。
	2	阿部 俊和	桜木町公民館の役員として13年、各行事の企画及び予算案の作成、裏方として、各行事のサポートしている。 校下公民館の行事にも参加し、活動を支援している。 平成24年小松市公民館優良職員表彰を受けている。
	3	江渕 哲也	桜木町公民館の役員として10年、各行事の企画及び裏方として、町内の活性を図り子供からお年寄り幅広くまとめている。 校下公民館の行事にも参加し、活動を支援している。 平成26年小松市公民館優良職員表彰を受けている。
	4	横山 博和	錦町公民館主事、館長と延べ10年、公民館活動に携わり、芦城フェスティバル、ソフトボール大会、校下社会体育大会等、町内の活性化に尽力している。 平成28年小松市公民館優良職員表彰を受けている。
	5	鈴木 健吾	高堂町公民館役員として11年、町民の親睦を深める「運動会」「スキーの集い」、子ども達の体験学習の場となる「公民館ひろば」など毎年実施している。 また、公民館祭等の企画運営の中心となって活動している。 平成29年小松市公民館優良職員表彰を受けている。
	6	南出 正晴	佐々木町公民館体育部長を長く務め、第一校下公民館活動として体育協会会長、子供育成会副会長を兼任し、各行事を連携させた。 平成25年からは校下公民館主事として活動し、平成27年は市公連主事会副会長、平成28年からは市公連幹事として貢献、平成31年からは校下公民館長としてリーダーシップを発揮している。
	7	大音師 貴行	今江校下公民館役員として、文化副部長や文化部長として延べ10年務めている。 公民館運営審議委員会や町内ソフトボール大会、フラワーオアシス花壇作り、オータムフェスティバル、敬老会など地域行事の運営スタッフとして地域の活性化を図っている。
	8	釜井 嘉裕	栗津町公民館役員として15年、公民館活動に携わり、校下立志式や文化祭等では司会や企画立案等に取り組んでいる。 体育活動でも、社会体育大会、ボウリング大会、ソフトボール大会、スキー大会等をリートしている。 令和元年10月逝去

令和 2 年小松市成人式について

1. 日 時 令和 2 年 1 月 12 日（日）11:00～（開場 10:00）
2. 場 所 義経アリーナ（小松市末広体育館）
3. 対 象 平成 11 年 4 月 2 日～平成 12 年 4 月 1 日に生まれた方
4. 出席者 新成人約 1,000 名、来賓約 50 名、保護者約 1,000 名、その他
5. 日程（予定）

時間	内容
10:00～	開場・受付開始
11:00～	アトラクション 小松市ゆかりのスポーツ選手からのメッセージ（出演交渉中）
11:25～	式典 ・開式 ・国歌斉唱 ・式辞（小松市長） ・祝辞（小松市議会議長・国会議員） ・二十歳の誓い（新成人代表） ・小松市歌斉唱 ・閉式
12:00～	記念写真撮影

6. 成人式実行委員会

○成人式実行委員 16 名

○実行委員会

第 1 回実行委員会 9 月 17 日（火）

- ・小松市成人式の概要
- ・成人式実行委員の今後の活動について（オリエンテーション）

成人式実行委員任命式・第 2 回実行委員会 10 月 9 日（水）

- ・アトラクションについて
- ・式当日の役割について

第 3 回実行委員会 10 月 29 日（火）

- ・アトラクションについて
- ・募金活動について

第 4 回実行委員会 11 月 19 日（火）

ピアノ
大野 楓月
(丸内中出身)
サン＝サーンス / アレグロ・アバシシマート

フルート
岡嶋 奏樹
(松陽中出身)
C. フランク / ヴァイオリン・ソナタより 第4楽章

クラリネット
浅井 琴海
(根上中出身)
D. ロヴェレーリョ / 「楳嶽」による演奏会用5楽章

声楽
坂下 優奈
(松陽中出身)
P. スキニー / 夢

フルート
藤村 小麦
(額中出身)
C. ショパーン / 小協奏曲

ファゴット
小杉 和生
(阪口中出身)
N. ガロン / レキタティ・ヴァレ・アレグロ

フルート
野村 知里
(安宅中出身)
G. ショッカー / フランスミュージック

ファゴット
山口 未稀
(額中出身)
W.A. モーツァルト / ファゴット協奏曲より 第1楽章

フルート
中村 美実
(寺井中出身)
F. マルタン / バラード

サクソフォン
田中 茉優
(松陽中出身)
古松 鏡 / サイバー・バード協奏曲より 第1楽章 影の鳥

ピアノ
平元 ひな
(松任中出身)
S. プロコフィエフ / ソナタ第2番より 第4楽章

第27回
小松市立高等学校芸術コース
音楽専攻生 卒業演奏会

Muse Concert

ミューズ コンサート

入場
無料

2019 12/14 Sat
こまつ芸術劇場うらら 大ホール
開場 16:30 開演 17:00

- 全員合唱 -
小松市立高等学校校歌
武満 徹 / 翼
G. ヴェルディ / 歌劇「ナブッコ」より
「行け我が想いよ、金色の翼にのって」
ほか

主催：小松市立高等学校
後援：小松市教育委員会
お問い合わせ：小松市立高等学校芸術コース音楽専攻
安嶋まで TEL. 0761-472910

声楽
川田 紗生
(山代中出身)
W.A. モーツァルト / 歌劇「フィガロの結婚」より 「自分で自分を縛らない」

トロンボーン
木戸 宏海
(松任中出身)
E. イヴェイセン / パストロンボーン協奏曲より 第1楽章

マルチパーカッション
千葉 奈々
(南都中出身)
J. ササノ / マルチパーカッション

ホルン
堂前 実咲
(阪口中出身)
W.A. モーツァルト / ホルン5重奏曲

ユーフォニアム
西出 真唯
(中海中出身)
R. セント＝サール / パールズより 第2・3楽章

トランペット
川端 ひとみ
(阪口中出身)
G. ガーショウィン / 3つの前奏曲

ホルン
竹内 楓
(山中中出身)
W.A. モーツァルト / ホルン協奏曲第4番より 第1楽章

ティンパニ
山口 慶晃
(松任中出身)
W. テーリヒェン / ティンパニ協奏曲より 第1楽章

トロンボーン
石川 育実
(根上中出身)
E. スクーグ / ゴスペル・シンク・ファンタジー

チューバ
乾 香音
(南都中出身)
A. レベデフ / コンチエルド・アレグロ

マリンバ
金谷 朋音
(安宅中出身)
E. セジネル / マリンバ協奏曲より 第2楽章

令和元年度 小松市立高等学校「卒業制作展」の開催について

小松市立高等学校 芸術コース美術専攻の卒業制作展を、5 期にわたり実施することで、成果作品を広く市民に観覧していただく機会とするもの。

展示場所および期間

- 1期 小松市宮本三郎美術館 ロビー
令和2年1月11日(土)～1月26日(日)
(*オープニング 1月11日(土) 13:30～)
- 2期 小松市役所 エントランスホール
1月27日(月)～1月31日(金)
- 3期 小松市民センター ロビー
2月1日(土)～2月11日(火・祝)
- 4期 イオンモール新小松 白山テラス
2月13日(木)～2月16日(日)
- 5期 小松市立高校 エントランスホール
2月17日(月)～3月2日(月)

10月26日(土)	山崎直子宇宙飛行士 ひとものづくり科学館館長に就任 石黒教育長は 統括に就任
-----------	---

■主なイベントから

10月26日(土) 13:10~13:45 参加150人 わくわくAホール	山崎直子宇宙飛行士のスペーストーク ～山崎宇宙飛行士に「宇宙のこと」質問してみませんか～
	館長就任セレモニーに続き、宇宙での体験が紹介された。宇宙で着た着物は綿と竹の繊維からできていること、宇宙でリサイクルされているもの、JAXAやNASAのスタッフが支えてくれていること等々。続いての質問タイムでは「尊敬する人は?」「つらかった訓練は?」「宇宙食でおいしいものは?」次々と子どもらしい質問が飛び出した。自分で作ったISSの模型を手にして「山崎さんが組み立てたのはどこですか?」と聞いた子も。山崎さんのお人柄とともに会場は、終始和やかな空気に包まれた。



■その他

10月5日～	レゴプログラミング教室 第2ステージ開始 小学1～3年:「はじめてクラス」「親子で楽しむクラス」 小学4年以上:「友達と楽しむクラス」「がんばるクラス」「挑むクラス」の教室が始まった。定員12～20人
10月13日(日) 9:30～15:00 参加 178人 エントランス	どんどんまつり協賛 サイエンスショー他 エントランスでサイエンスショー、ロボットと遊ぶコーナー等、楽しんでいただいた。
10月20日(日) 60人 ビジネス創造プラザ	第9回天文宇宙検定会場 (天文宇宙教育振興協会) 1級1人, 2級21人, 3級22人, 4級16人 計60人が検定に挑んだ。(昨年比+1人)
10月24日～ エントランス	パネル「衛星から見た四季のうつりかわり」 (企画制作:リモートセンシング技術センター) 小松市を中心にとらえた衛星画像。春夏秋冬の違いをはっきりとみわけることができる。
10月26日～ エントランス	山崎館長と写真を撮ろうコーナー 山崎館長のパネルと、宇宙服の顔出しパネルの写真コーナーを設置
①10月13日 17人 ②10月中5回 10人 ③10月31日 10人 ④10月18日 6人	こまつ市民大学 ①星空から始める天文学教室(全5回) ②ロボット入門教室(全5回) ③大人のためのものづくり(全5回) ④大人のためのサイエンスサロン(全11回) 市民大学への全7講座のうち、10月中は4講座を開催。
10月26日 わくわくホールA B 親子40組	*宇宙の学校(未来の教育課) 市内の若手教員が講師となり、小学1～3年生が親子で年間4回ものづくりを楽しみ、生活から発見した身近な題材で研究に取り組んでいる。10月はいろいろなコマづくり。



■今後の予定から

11月23日(土祝) 14:40～ 15:50～	熟睡プラ寝たリウム	3Dスタジオ
-----------------------------	-----------	--------